

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



何 十年ぶりにかのやばら園に行きました。ばらの花は少な

かったですがきれいな紫陽花の花が何種類も咲いていて、とても癒されすがすがしい気分です。帰路につきました。ばらのソフトクリームも美味しかったです。園庭でお手入れをしている方々に頭が下がる思いでした。(M・Tさん・女性)

M・Tさん、久しぶりのかのやばら園を楽しんでいただけましたか。6月6日まで開催した「かのやばら祭り2021春」では、感染防止対策を最優先としながら、地元の学生によるバンド演奏や書道パフォーマンスなど市民協働によるイベントのほか、人数制限をしたうえで花火ショーを実施し、来場者からは大変好評でした。10月23日(土)からは秋のばら祭りを開催予定です。美しいバラはもちろん、趣向を凝らしたイベントで皆さんをお迎えします。ぜひご期待ください。

鹿

鹿 鹿屋市に転勤して数年です。5才の男の子と2才の女の子の父です。友人の勧めで、昨年初めて市の子ども向けプールに行きました。深さ、広さも子ども達にはちょうど良く時間によっては日陰になり感染対策もしっかりされており安心して楽しむことができました。コロナ禍ではありますが感染対策のうえ今年もぜひオープンしてほしいと願っています！(ダイダイさん・男性)

昭和31年の5月1日に次ぐ観測史上2番目に早い5月11日の梅雨入りで、長い梅雨となった今年も7月11日に梅雨明けし、夏本番を迎えました。例年のこの時期、市内外から多くの家族連れでにぎわう平和公園レジャープールはコロナ禍により、昨年に引き続き営業休止を余儀なくされましたが、鹿屋中央公園水泳プール(幼児用)は、検温や消毒、更衣室の人数制限等の感染防止対策を実施したうえで8月31日(火)まで無料開放しています。また、今月号で特集している遠浅の白浜が続き、開聞岳を一望できる高須・浜田海水浴場も8月22日(日)まで開設しますので、いつまでも色あせない夏の思い出をご家族で思う存分つくってください。

お

お 家時間が増えた1年以上の生活状況の今……。広報かのやもバラパラとめくって終わりでしたが、じっくりと小さな文字まで読むようになり鹿屋の身近さに「へえ〜」「なるほど」を多く感じる文面。知らなさが多すぎた私……。鹿屋の歴史などを知ると他県から来た私たち家族は鹿屋でよかった！と実感しています。(てんこさん・女性)

広報かのやをご愛読いただきありがとうございます。昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で、私たちの生活スタイルも大きく変化する中、最近では「マイクログリーンズ」という家族単位などの少人数で行う、自宅から2時間圏内への宿泊や日帰り観光が注目を集めています。7月号(No.372)からスタートした新コーナー「マイクログリーンズ」(幼児用)は、検温や消毒、更衣室の人数制限等の感染防止対策を実施し、今月号では神野地区の美しい自然や交流施設、パワースポットなど、知ってそうで知らない地域の魅力を紹介しています。てんこさんも、家族や友人と鹿屋の魅力を再発見する小旅行に出かけてみてはいかがでしょうか。

想

想 いをつないだ聖火リレー。オリンピックを開催できることを願っています。息子達も応援に行きました。朝少し寝坊したようすが間に合ったようでした。ランナーの方それぞれに想いがあり感動もしました。新型コロナウイルス感染症がワクチン接種により収束する事を願っています。(蓮ママさん・女性)

4月27日に鹿屋商工会議所から城山公園までの区間で聖火リレーが開催され、13人のランナーがそれぞれの想いを胸に聖火をつなぎました。今回の「東京2020オリンピック」には、鹿屋を拠点に活動しているボクシング男子ウエルター級の岡澤セオン選手のほか、鹿屋体育大学出身の橋本英也選手(自転車)、高橋航太郎選手(競泳)、宮田悠佑選手(カヌー)など、鹿屋にゆかりのあるアスリートも出場します。選手達の活躍を後押しするため皆さんの熱い応援をお願いします。

かのやばら園・霧島ヶ丘公園

いま旬!



タイタンビカス

観賞温室では高さ2mを超す巨大輪「タイタンビカス」が見頃です。大人の顔ほどある大きな花とバラや夏の草花で飾られたトロピカルな雰囲気をお楽しみください。